



今月号の内容：

ニュージーランド：SLIANZ 会議レポート

キルギスタンでの手話講座

WFD ニュースレター

今後の予定：ドバイ会議、アジア太平洋地域通訳者会議

アオテアロア／ニュージーランド



国土：267,710 k m²

人口：4,213,418(2009年7月)

首都：ウェリントン

公式言語：マオリ語、ニュージーランド手話、英語

GDP：28,000 ドル(2008年)

輸出：日用品、肉、木材、木製品、魚、機械

(原典：<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/nz.html>)

ニュージーランド：SLIANZ 会議レポート

リンレイ・ピッチャー(SLIANZ 会計)

7 月初旬、SLIANZ(ニュージーランド手話通訳者協会)はウェリントンで 2009 年度の年次会議を開催しました。土曜日には 82 人という過去最多の出席者を迎えました。感動的なポフィリというマオリの伝統的歓迎儀式がマオリ語とニュージーランド手話(NZSL)で執り行われ、その後、3 言語間通訳者(マオリ語、NZSL、英語)の不足問題についてのパネルディスカッションやマオリ族のろう者とのかかわりなどを討論しました。進行役はレイチェル・マッキー博士が務め、パネリストはカレン・ポイントン、パトリック・トンプソン、ステファニー・アウヘト、タニア・サイモン、テ・リポワイ・ヒギンズでした。

国際的基本方針を説明したのは、クリストファー・ストーン博士、ロバート・アダム、ジェフ・マックウィニー(3 人ともイギリス人)で、「コミュニティでのろう通訳者」(クリスとロバート)、「言葉の使用域と語法の構文」(クリス)、「ビデオリレーサービス導入の国際比較」(ジェフ)などのテーマで会議を成功裡に進めました。

デッラ・ゴスウェル(オーストラリア)はロールシフトとその使用頻度や使用法について提議しました。今年度のニュージーランドからの発表者はダニエル・ハンクス、リンクス、デビッド・ラビング・モリー、そしてマークス・ヘニング博士でした。

この会議が計画されていた時、我々は通訳者やソロモン諸島のろう者コミュニティのための企画を援助しようと決めました。通訳業の発展経験を伝えるため、ろう者と聴者のチームをフィジーからソロモン諸島に送るために基金を募りたいと思いました。SLIANZ メンバーと会議の参加者はその持てる技術を広く提供し(通訳サービスのみならず、編み物や保育、ガーデニングなども!)、土曜日の夕方に“技術オークション”として競売しました。このイベントは非常に好評を博し、収益は 3,585 ドルにも達したので企画の全てを賄うことが出来ればと思っています。参加人数はたったの 50 人だったにもかかわらず多額の基金を集めることができ、その寛大さを示してくれました。この地域の WASLI に対する貢献を非常に誇らしくと思っています。我々は皆とても楽しみ、オーストラリアからの参加者は今回の経験を自国に持ち帰り、タスマニアへの対応に非常に良い参考になると考えたようです。





ニュージーランド、ウェリントン

2010年の会議は7月3日、4日にニュージーランドのクライストチャーチで開かれる予定です。

詳細は www.slianz.org.nz をご覧下さい。

または、フェイスブックで“ニュージーランド手話通訳者協会(SLIANZ)”を見つけ我々のグループに参加して下さい！

キルギスタンの手話講座

ビシュケクで手話指導のための新しい講座が始まります。

24.kg.という報道機関によれば、心と聞こえの公共センターの所長であるタチアナ・カーンがキルギスタンの首都ビシュケクで手話講座が開講されると発表したそうです。講座は基本語彙の学習から始まり、担当者は将来的には手話通訳者の学校の開講を希望しています。

(原典 : <http://www.worldwithouthearing.com/Archives>)

WFD ニュースレター

世界ろう連盟からのニュースを読みませんか？こちら <http://www.wfdeaf.org/news.aspx> をご覧いただければ pdf ファイルでニュースレターをダウンロードできます。

今後の予定

障害者の権利条約に関する集会 “批准と実行のための戦略”

2009年11月10日から12日、アラブ首長国連邦、ドバイにて

リハビリテーション・インターナショナル — 地域会議

ドバイの指導者であるアラブ首長国連邦の副大統領ならびに首相であるシャイフ・ムハンマド・ビン・ラシド・アル・マクトム教皇の妻であるハヤ・ビント・アル・フセイン妃殿下のご後援による

詳細は <http://www.ridubai.com/nv/eng/index.php>

アジア太平洋手話通訳者会議 2009

アジア太平洋手話通訳者会議は、世界ろう連のアジア太平洋地域事務局(WFD RS-A/P)の協力を得て2006年にマカオで、2008年にはネパールで開催されました。第3回の会議はWFD RS-A/P 会議と並行して2009年11月25日から27日まで韓国の慶州で開催予定です。

日本の全国手話通訳問題研究会と手話通訳士協会は、会議参加の費用の一部を数名分負担できると発表しています。他の国々では現在、会議参加者を送るために資金を調達中です。

質問や詳細を希望する方は、WASLI アジア地域代表の市川恵美子氏(日本)へメールをお送り下さい。メールアドレスは asia@wasli.org です。

慶州に関する情報は、<http://www.gyeongju.go.kr/eng/main/index.asp> をご覧下さい。

重要事項

WASLI 理事会や外部からの寄稿者とともにこのニュースレターは作成されている。WASLI は発信した情報の信頼性を確保するように努めるが、発信された内容の正確性や意見についての責任は一切負わない。出典さえ明らかにすれば、このニュースレターで発信された情報を他の場所でも使用することができる。しかし、WASLI の公的な写真を使用する場合にはsecretary@wasli.orgまで連絡し、許可を得なければならない。

寄付のお申し出は austroceania@wasli.org

メールアドレスの変更は、secretary@wasli.orgまで。

WASLI / 理事会

リス・スコット・ギブソン（会長）；ファン・ドゥルエッタ（副会長）；ゼイン・ハマ（事務局長）；ダニエル・バーチ（会計） 会計

地域代表

市川恵美子（アジア）；ジョージ・メジャー（南洋州オセアニア）；フィレモン・アカッチェ（アフリカ公式代表）；ジャック・オウィティ（アフリカ臨時代表）；セルマン・ホティ（バルカン）；マルコ・ナルディ（ヨーロッパ）；ホセ・ルイス・プリエバ・パディラ（ラテンアメリカ）；デブ・ラッセル（北アメリカ）；アンナ・コマロワ（ロシア・コーカサス・中央アジア）